

2019年3月26日

各位

コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社

### ～自動販売機で被災者を支援～ 三井のリパークにおける

### 赤十字災害支援寄付つき自動販売機の設置協定を締結

コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社(本社:東京都港区 代表取締役社長:カリン・ドラガン 以下「当社」)は、三井不動産リアルティ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:山代裕彦、以下「三井不動産リアルティ」)および日本赤十字社(本社:東京都港区、社長:近衛忠輝、以下「日赤」)と連携し、3月26日(火)、当社自動販売機を活用した、三井のリパークにおける赤十字災害支援寄付つき自動販売機の設置に関する協定(以下、本協定)を締結いたしました。

これは、約130年前から地震や台風などの災害発生時に被災者のいのちと健康を守るため、救護活動を続け、近年は防災・減災、復興の活動に取り組む日赤を応援したいという三井不動産リアルティの想いに当社が賛同するものです。

本協定により、4月1日(月)より順次、全国の「三井のリパーク」駐車場の敷地内に設置の約1,800台のコカ・コーラボトラー各社<sup>※1</sup>の自動販売機を赤十字災害支援寄付つき自動販売機(以下「支援自販機」)として運営いたします。そして、コカ・コーラボトラー各社<sup>※</sup>が設置する支援自販機から三井不動産リアルティ<sup>※2</sup>が得られる収益の一部を三井不動産リアルティに代わり、当社が日赤に寄付いたします。なお、日赤が特定の企業・団体と協働した支援自販機の設置台数としては過去最大規模となります。寄付金は、平時には日赤の医療チームの訓練や地域コミュニティにおける「自助」と「共助」の力を高めることを目的とした防災セミナー運営のための資金に充てられます。また、大規模災害発生時には義援金として、その全額が日赤から配分委員会を通じて被災地の皆さまへ届けられます。

当社は、これからも変わらず地域密着と顧客起点を会社の姿勢として事業活動を行うとともに、共創価値の実現を図ってまいります。



左から、日本赤十字社 副社長 大塚 義治 様/三井不動産リアルティ株式会社 常務執行役員 シェアリング事業本部長 片岡 純市 様 /コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社 執行役員 ハンディング事業本部長 藤原 義樹

※1 北海道コカ・コーラボトリング株式会社、みちのくコカ・コーラボトリング株式会社、北陸コカ・コーラボトリング株式会社、コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社、沖縄コカ・コーラボトリング株式会社が含まれる。

※2 三井不動産リアルティ札幌株式会社、三井不動産リアルティ東北株式会社、三井不動産リアルティ株式会社、三井不動産リアルティ中国株式会社、三井不動産リアルティ九州株式会社が含まれる。

### 【 三社による協定締結 】

